

## 回収・支払方法登録

得意先登録、仕入先登録で使用する回収方法(決済方法)を登録します。  
回収予定データは伝票登録時または請求締切処理を行ったときに請求金額に応じて作成されます。

### Point

- ・回収・支払方法を登録すると以下の業務が可能となります。
- ① 回収予定表、回収状況一覧表で回収予定や状況の管理ができます。
- ・都度請求の場合、回収予定データは売上傳票登録時に作成されます。  
回収方法は回収方法コード=9999を使用します。これはシステム固定で変更はできません。  
(回収方法コード=9999の設定内容は変更できません)
- ・都度請求以外の場合、回収予定データは請求(支払)締切時に作成されます。  
ただし、“9”で始まる回収方法を指定している場合は売上傳票登録時作成されます。

### a) 回収・支払方法の設定例

- ・上限額(=請求額)で回収方法を変更することができます。  
ex.100万までは振込。100万を超えたら手形 など。  
金額に関係なく回収方法が決まっている場合は上限額に最大値(99,999,999,999)を設定します。
- ・各上限額までの回収方法は2つまで設定できます。  
配分方法は「超過分」「率指定」の2つが選択できます。  
ex.100万までは60%=現金、40%=振込。100万を超えたら全額手形 など。  
ex.金額無条件に30万=現金、超過分=手形 など。
- ・各回収方法には請求日への回収加算月、回収日を設定します。月末日は99を設定します。  
ex.回収加算月=1、回収日=99、請求締切日=2010/02/20 の場合、回収予定日は 2010/03/31  
ex.回収加算月=2、回収日=05、請求締切日=2010/02/20 の場合、回収予定日は 2010/04/05

#### A. 無条件に現金40%、手形60%で回収する場合

回収方法1				回収方法2					
上限額	回収加算月	回収日	種別	配分方法	基準額	配分率%	回収月	回収日	種別
99,999,999,999	1	ヵ月後	99 現金	率指定	0	60	1	ヵ月後	99 手形

#### B. 100万円以下は全額現金、100万円超えた場合は現金40%、手形60%の場合

回収方法1				回収方法2					
上限額	回収加算月	回収日	種別	配分方法	基準額	配分率%	回収月	回収日	種別
1,000,000	1	ヵ月後	99 現金	-	0	0	1	ヵ月後	99 -
99,999,999,999	1	ヵ月後	99 現金	率指定	0	60	1	ヵ月後	99 手形

#### C. 100万円以下は全額現金。100万円超えた場合は500,000超過分を手形

回収方法1				回収方法2					
上限額	回収加算月	回収日	種別	配分方法	基準額	配分率%	回収月	回収日	種別
1,000,000	1	ヵ月後	99 現金	-	0	0	1	ヵ月後	99 -
99,999,999,999	1	ヵ月後	99 現金	超過分	500,000	0	1	ヵ月後	99 手形

#### D. 50万円未満全額現金、50万円以上は全額振込。100万円超えた場合は超過分を手形(100万円は振込)

回収方法1				回収方法2					
上限額	回収加算月	回収日	種別	配分方法	基準額	配分率%	回収月	回収日	種別
499,999	1	ヵ月後	99 現金	-	0	0	1	ヵ月後	99 -
999,999	1	ヵ月後	99 振込	-	0	0	1	ヵ月後	99 -
99,999,999,999	1	ヵ月後	99 振込	超過分	1,000,000	0	1	ヵ月後	99 手形

#### E. 200万円を超えた場合は1ヶ月支払を延ばし、全額を現金20%、手形80%(200万までは現金)

回収方法1				回収方法2					
上限額	回収加算月	回収日	種別	配分方法	基準額	配分率%	回収月	回収日	種別
2,000,000	1	ヵ月後	99 現金	-	0	0	1	ヵ月後	99 -
99,999,999,999	2	ヵ月後	99 現金	率指定	0	80	2	ヵ月後	99 手形

#### F. 200万円を超えた場合は現金で100万円、残りを1ヶ月支払延ばし手形(200万までは現金)

回収方法1				回収方法2					
上限額	回収加算月	回収日	種別	配分方法	基準額	配分率%	回収月	回収日	種別
2,000,000	1	ヵ月後	99 現金	-	0	0	1	ヵ月後	99 -
99,999,999,999	1	ヵ月後	99 現金	超過分	1,000,000	0	2	ヵ月後	99 手形

b) マスタの登録方法

①登録画面を表示すると、現在登録されている一覧が表示されます。

この行をダブルクリック  
または「F8:修正」ボタンを  
クリック

新規の場合は「F7:新規」  
ボタンをクリック

②目的のコードの行をダブルクリック、または「F8:修正」ボタンをクリックすると入力画面が表示されます。新規登録する場合は「F7:新規」ボタンをクリックします。

行を削除する場合は削除チェックをONにしてください。(上限額99,999,999,999の行は削除できません。)  
行を追加する場合は上限額を入力してください。

③回収・支払方法の条件変更ではなく、登録済みの回収・支払方法自体を削除する場合は①の画面で「F9:削除」ボタンをクリックしてください。  
(得意先または仕入先で使用中の場合は削除できません。)

c) マスタの項目説明

項目名称	説明	桁数	必須
コード	1～4桁までで指定します。	半角英数4桁	○
名称	回収方法名を指定します。 得意先登録、仕入先登録でマスタ参照時に表示されます。 伝票入力画面でマウスカーソルを請求締日の上に移動させると名称が表示されます。 	半角英数カナ100桁 全角文字50桁	○
行No	同じ回収方法コードで上限額昇順で自動採番されます。	-	
上限額	その回収条件を適用する金額上限です。 行Noが1の場合は、マイナス～上限額まで。行Noが2以上の場合は、1つ前の行Noの上限額+1～上限額までがその回収方法の適用範囲です。	-99,999,999,999 ～99,999,999,999	○

項目名称	説明	桁数	必須
回収加算月 (回収方法1) (回収方法2)	回収予定日の年月部分の算出に使用します。 請求締月+回収加算月が回収予定月になります。  回収加算月=1の場合、締切日の翌月回収 回収加算月=2の場合、締切日の翌々月回収 になります。	0~99	○
回収日 (回収方法1) (回収方法2)	回収予定日の日になります。 1~28または月末日99が指定できます。	1~28、99(月末日)	○
種別 (回収方法1) (回収方法2)	回収方法を指定します。	(選択)	○
配分方法 (回収方法2)	同じ上限額内で回収方法を分割する場合に指定します。  -(指定なし)・・・回収方法が1種類の場合に選択してください。 超過分・・・回収方法2の基準額を入力してください。 率指定・・・回収方法2の配分率%を入力してください。  -(指定なし)を選択した場合、以降の項目は入力不要です。	(選択)	○
基準額 (回収方法2)	配分方法で「超過分」を選択した場合は入力してください。	基準額未満	
配分率 (回収方法2)	配分方法で「率指定」を選択した場合は入力してください。 指定した率が回収方法2に、残りの率が回収方法1に 配分されます。	1~99	